

# 埼玉県連 ハイキングに参加して



事務局 高田 和弥

**開催日** 平成28年5月14日(土)

**開催場所** 行田市  
さきたま古墳及び忍城跡地

去る平成28年5月14日(土)に、第2回埼玉県連健康づくりハイキングが実施されました。当組合事務局からは星事務長と私の2名で参加させていただきました。

今回のハイキングの舞台は埼玉県名発祥の地といわれる行田市。映画「のぼうの城」の舞台となった忍城やさきたま古墳群など、古くから歴史のあるスポットを巡るプログラムです。

私鉄「秩父鉄道」に揺られ、のどかな車窓の風景を眺めながら、会場近くの行田市駅へとお立ちました。その昔、忍城を囲んでいた城下町の名残を感じさせる町並みを歩いていると、歴史散策への気持ちがより高揚していきました。

行田市商工センターにて、中澤理事長より開会の宣言があり、いよいよハイキングのスタートです。私も準備体操を担当させていただきました。総勢で120名を超える方々に参加いただき、大変熱気のあるスタートとなりました。

まずは忍城を散策です。当時の鎧や衣装に身を包んだ甲冑隊の方々にお城までの案内をしていただきました。いざお城へ近づいてみると、その大きさと凛とした佇まいが圧巻で、感動を覚えました。

忍城を後にし、のどかな水城公園を眺めながら、さきたま古墳群へ向かいます。6kmほどの距離を経て古墳群へ到着すると、行田市の名物「ゼリーフライ」がふるまわれ、古墳群の前で記念撮影を行いました。この「さきたま」地区から埼玉県名が名づけられたとされており、その記念碑も古墳群の入口に建てられています。石田光成の「石田堤」の跡地もあり、参加者の方々も小休止をとりながら、じっくりと散策されていました。

古墳群を後にし、閉会式と昼食会場の「彩々亭」へ向かいました。彩々亭は昭和の初めに行田市の特産物「足袋」で財を成した荒井八郎氏が建てた豪邸で、後に料亭として復元されたものです。有形文化財指定の登録も受けており、昭和天皇も訪れた由緒ある料亭です。大久保県連国保理事長より閉会の宣言があり、その後昼食をとり解散となりました。

私自身も埼玉県の出身者であり、今回のハイキングを経て郷土への想いがより一層強まりました。最後になりますが、参加者の皆様及びハイキングの実施にご尽力いただきました行田支部・熊谷支部の皆様に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

